

高岡ロータリークラブ

会長／西村博邦 幹事／竹中伸行



2018/3/1
ロータリー：
変化をもたらす No. 32

Rotary: Making A Difference

例会日：木曜日 12:30～13:30 創立：1951/11/15 チャーターナイト：1952/4/15 創立順位：No.68

司会 中川 会場監督 点鐘 西村 会長
国歌斉唱／ロータリーソング
ロータリーの目的 朗読／四つのテスト 唱和
ゲスト 富山大学芸術文化学部 安嶋 是晴 氏
会長挨拶／報告

- 誕生祝 荒井 毅君〔3/5・60才〕
駒澤 信雄君〔3/5・60才〕
- 皆出席表彰 駒井 宏君〔8年〕

幹事報告

- 配布／ガバナー月信3月号
- 3番テーブルミーティング⇒本日 18:30～ 大重亭

3月ロータリーレート 1\$=108円(2月110円)

< ニコニコBOX < 6件 20,000円 >

西村会長／本日は富山大学芸術文化学部 安嶋是晴先生より伝統文化について卓話をいただきます。伝統という概念を再考する機会にさせていただければと思います。

伏江副会長／富山大学芸術文化学部 安嶋是晴さん ようこそ高岡 RC へ。卓話よろしくお願いたします。2/23～2/27 高信立野グリーン会にてハワイへゴルフ・観光と楽しむことができました。

竹中幹事／富山大学芸術文化学部 安嶋是晴先生、本日の卓話よろしくお願いたします。本日より各テーブルの上にもニコ BOX の用紙を置きますので、どしどし書いてください。

牧野君／安嶋先生、本日の卓話よろしくお願致します。また、西村年度で8ヶ月のん気にやってきましたが本日よりプログラム委員会デビューです。ニコさんには、あと4ヶ月いてほしかったです。

才高君／長女が大学卒業を迎え、就職が無事に決まり、4月から神奈川県で働くことになりました。－安心です。

駒澤君／誕生祝ありがとうございました。



出席報告 7/1 期初 74 名 (内名誉会員 2 名)
 正会員 / 73 名 出席免除者 / 2 名 (本日出席 0 名)
 本日の出席率 / 78.0% 前々回の出席率 / 100%

本日のプログラム

卓話



『 変わる伝統、守る伝統
－輪島漆器産地の事例から－ 』
安嶋 是晴

現代社会が大きく変容する中で、地域、企業、大学、そして個人も変わってきている。ただし変化が必要なものもあれば、そうでない場合もある。むしろ両者のバランスが重要なのである。今回はこの変化について「伝統産業」という切り口から話をする。

本論に入る前に、全国的に見た北陸、富山、高岡について概観する。東洋経済新報社の住みよさランキングでは北陸の都市が上位を占める。一方でその多くが人口減少の危機に直面している。こうした状況に対し、国は地方創生を標榜し、出生率の向上や移住定住の促進、観光振興などを推進している。その結果、地域間競争が拡大し、格差が広がっている。では地域は一体どう対応すべきなのだろうか。それは変化に対してしなやかに対応することが必要なのである。

では伝統産業の世界はどうか。伝統産業は伝統を守ってきた産業というイメージがある。しかし実際は時代の変化にしなやかに合わせて生き延びてきた産業である。高度経済成長期、多くの伝統産業は、新素材の開発が進み、衰退の危機に直面した。輪島漆器産地はこれらの危機に対し、住宅需要から座卓の製造販売で活路を開くとともに、洋室に合わせた漆パネルの開発などで光明を見出した。

しかしバブル崩壊以降の凋落ぶりは著しい。昨今の輪島漆器産地では、①超高級品志向、②こだわりの日用品、③建築資材への活用、④海外展開の4つの潮流が見て取れる。伝統産業の今後は、伝統を守り抜くことではなく、時代の流れに合わせて、しなやかな変化が求められているのである。

◆3番テーブルミーティング開催◆

開催日：3月1日

開催場所：大重亭

